

西武新宿線を横断する歩道橋の検討状況について

鷺の杜小学校における通学路の安全対策については、第4回定例会において、学校専用の歩道橋を設置し、児童の安全で円滑な通学環境を確保することを報告したところである。

歩道橋に関する概略及び保護者説明会の実施状況について報告する。

1 歩道橋に関する概略

別紙1のとおり

2 保護者説明会

第4回定例会で報告した内容について、以下の通り保護者説明会を実施した。

（1）日時

令和7年2月8日（土）13時30分～14時10分

（2）会場

鷺の杜小学校 体育館

（3）参加人数

15名

（4）主な質問及び回答

別紙2のとおり

3 今後の予定

令和6年度 西武鉄道株式会社へ歩道橋の設置に向けた協議

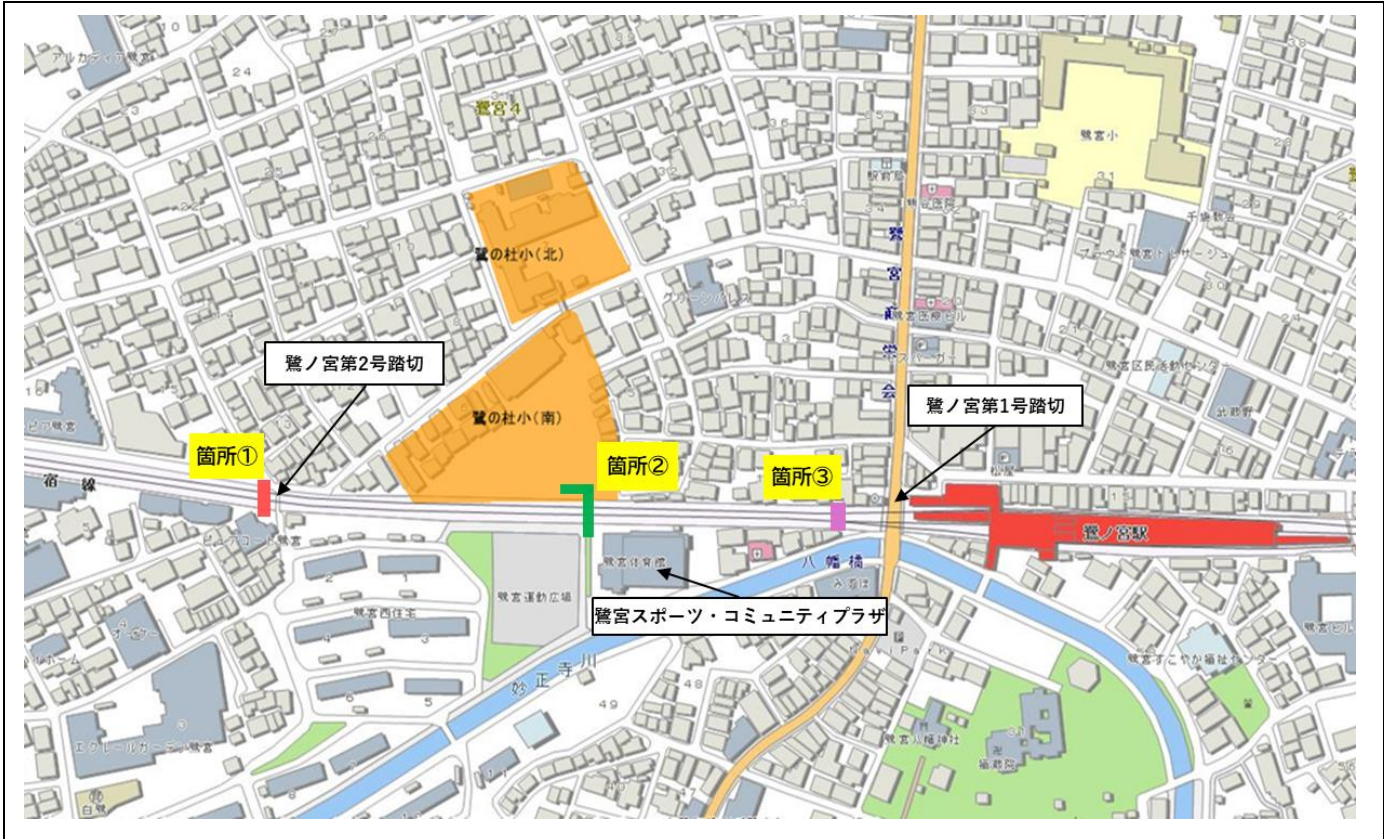
令和7年度 詳細な現地調査、歩道橋の詳細設計

令和8年度以降 整備工事着手（工期は2年程度の見込み）

※スケジュールは、詳細設計前であり、西武鉄道株式会社と協議未了のため、現時点での区の想定である。

歩道橋に関する概略

1 設置位置の比較検討

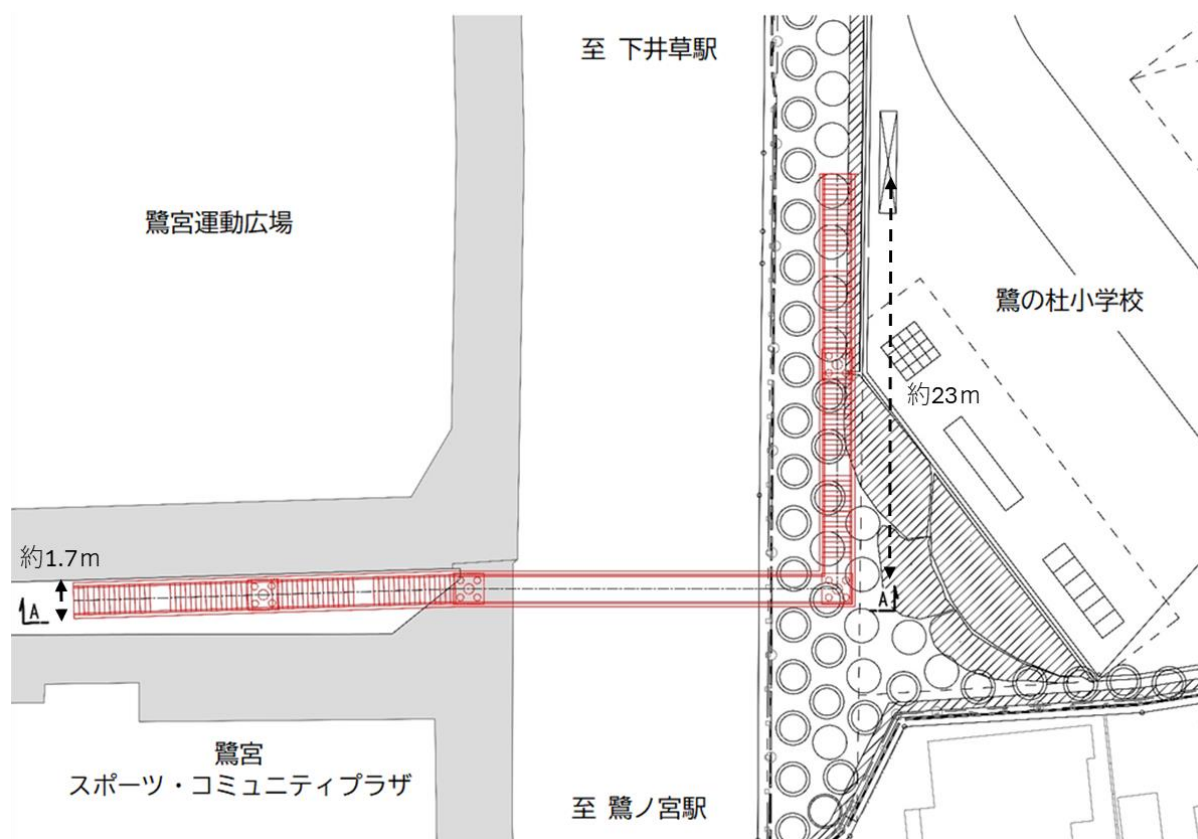


	箇所① 鷺ノ宮第2号踏切付近	箇所② 小学校⇨鷺宮スポーツ・コミュニティプラザ	箇所③ 鷺ノ宮第1号踏切付近
通学経路 評価	現状の通学路の位置及び経路（距離）とほぼ変わらない。 ○	現状の通学路の位置からは変更となるが、経路（距離）はほぼ変わらない。 ○	鷺ノ宮2号踏切付近に住む児童は、現状の通学路の位置から変更となり、経路（距離）も長くなる。 △
用地取得 評価	民有地を取得する必要あり。 △	民有地を取得する必要なし。 ○	民有地を取得する必要あり。 △
工事 評価	住宅が近接する場所での工事となる。 工事ヤードの確保が困難。 △	鷺宮運動広場や学校敷地内での工事となる。 工事ヤードの確保が容易。 ○	住宅と幹線道路が近接する場所での工事となる。 工事ヤードの確保が困難。 △
評価	×	○	×

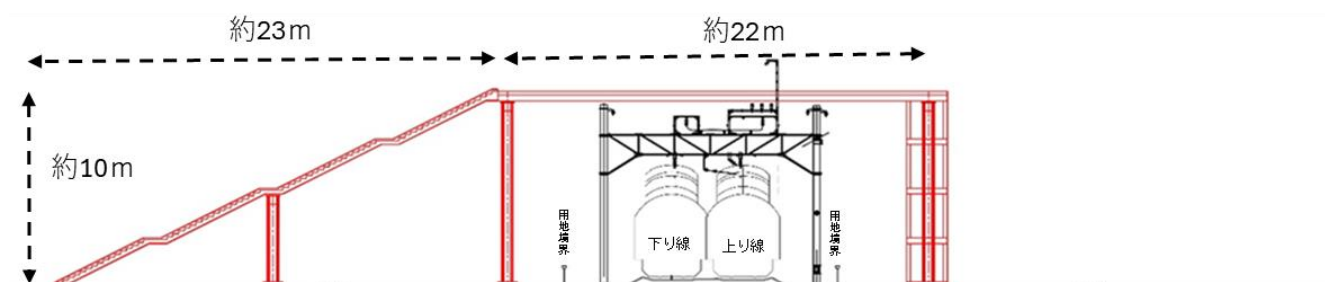
2 歩道橋の概要

鉄道の運行や区有施設の利用を考慮した位置に歩道橋を設置する。なお、今後、詳細設計を行い西武鉄道株式会社と協議の上、詳細な位置や形状について決定する。

【平面図】



【断面図】



3 今後の主な検討事項

(1) 安全対策

線路への投てき及び転落防止のための柵や防犯カメラ等の設置

(2) 調査の実施

測量調査や試掘調査等

(3) 工事期間中の影響

学校敷地内の防球ネット等の一部撤去、学校の教育活動や鷺宮運動広場及び鷺宮スポーツ・コミュニティプラザへの影響

歩道橋に関する保護者説明会（主な質問及び回答）

NO	質 問	回 答
1	令和４年度の保護者説明会では、歩道橋の設置に係る予算が８．６億円と記憶しているが、今回２～３億円に下がった理由は何か。	令和４年度の見積りには用地買収の金額や、エレベーター設置経費も含まれていたが、今回は、区有地を活用すること、また、エレベーターは設置しない想定のため、それらの経費は含まれていない。
2	設置工事に２年間かかると、令和１０年度に設置になると思われるが、早くなる可能性はないのか。	現時点では、整備工事に２年程度を要すると想定しており、その場合は令和１０年度の設置となる。
3	歩道橋を設置する件については、西武鉄道と協議しているのか。	西武鉄道とは、すでに歩道橋設置に向けて、協議しており、今後、協定を締結して進めていく予定である。
4	保護者の中で、雨天時に階段から転げ落ちたりすることを心配しているので、安全対策には配慮してほしい。また、工事期間は校庭が狭くなると思われるので、なるべく学校教育に配慮してほしい。	安全体策としては、階段１段当たりの高さ（蹴上げ）を小学生用にすることや、手すりの設置を想定している。また、整備工事にあたっては学校の教育活動への影響が少なくなるよう配慮していきたい。
5	歩道橋ができた場合の通学路はどうなるのか。	歩道橋の完成後に決めることになるが、歩道橋は通学路に指定するが、現在、通学路に指定している２号踏切は指定しないと見込んでいる。
6	鷺宮西住宅の工事との関係はどうなっているのか。	関係部署と調整してくことになるが、鷺宮西住宅の工事と歩道橋設置の工事期間は重ならないと見込んでいる。
7	歩道橋のセキュリティ対策は設けるのか。	部外者が校庭に入ることがないように、門扉の設置など、セキュリティ対策は必要であると考えている。
8	工事の進捗や保護者の意見をくみ取っていただけるような機会を適宜設けてほしい。	報告できるタイミングで報告していきたい。